



## 令和7年度の学級目標は・・・



風薫る5月。学校のシンボルである校庭のナンキンハゼが、一斉に芽吹き始めました。子供たちは、新しい学年、新しい先生、新しい教室にも慣れ、学校生活のリズムをしっかりとつかみ、元気に過ごしています。

さて、本校の目指す児童像「明るく健康な子」「進んで学びよく考える子」「心が広く思いやりのある子」「ねばり強くやりぬく子」を基に学級開きをスタートさせ、1か月がたちました。各学級では、みんなで頑張る一年にしようと、以下のような学級の目標を立てました。

|      |                                                    |      |                                                                            |
|------|----------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------|
| 1年1組 | げんきなあいさつ<br>たのしくなかよく<br>さいごまでがんばる1年生               | 4年1組 | 笑顔で元気いっぱい<br>のあいさつ<br>苦手なことに挑戦する<br>相手の気持ちを考え、助け合う<br>下級生のお手本になる4年生        |
| 2年1組 | ㊦てきなくにし小<br>㊩いにちげん気たのしいね<br>㊦つもなかよし二年生<br>㊩ールをまもろう | 5年1組 | 相手のことを考えられて、一致団結できるクラス<br>進んで計画的に勉強し、最後まであきらめないクラス<br>ルールを守り、誰からも頼りにされるクラス |
| 3年1組 | ㊦んじょい ベン強 三年生<br>㊦っこう 楽しい 三年生<br>㊦もいやり いっぱい 三年生    | 6年1組 | 国西児童のお手本になる<br>考えて行動する<br>困っている人を助ける<br>頼られるリーダーになる                        |



### 避難訓練 4月25日

地震が起きて、それに伴う火災が発生したという想定での避難訓練を行いました。一回目の訓練のため、大きな目標は、災害時の心構えと避難経路の確認でした。火災等の災害を起こさないよう心がけることが一番ですが、有事の際に自分の身は自分で守ることができる児童の育成を目指したいと思います。



### ようこそ1年生 4月25日

生活科の授業で、2年生が1年生を連れて学校案内をしました。

1年生が、新たな学校生活を安心して進められるようにすることや、2年生が成長した自分を感じるとともに、1年生のために何かしてあげたいという気持ちを育成することを目的に実施しました。



## 子ども見守り活動顔合わせ会 4月30日

本校は、スクールガードチーフの方、新里団地学童防犯パトロールの方々、総勢9名の方々に、子ども見守り活動へのご協力をいただいております。

地域の方々に守られている安心感や、地域の方々から声を掛けられる期待感の中で、児童の安全意識や周りの方々へ感謝する気持ちが高まっていくと思います。

学校でも、児童が自分で判断し、自分の身を守る力の育成を図っていききたいと思います。



## 田植え 5月8日

全校児童で田植えをしました。本校の稲作体験協力者であり、保護者でもある小塚雅弘さんを始めとして、多くの保護者の方のお手伝いをいただきながら、無事実施することができました。

泥に足を取られ、倒れそうになりながら頑張って植えている児童もいれば、「校長先生、5年目だとこんなにうまく植ええられるんだよ」と得意げに語る児童まで、貴重な体験になったと思います。

上級生が下級生を助ける場面も見られ、上級生の姿に頼もしさを感じました。



## 1年生を迎える会 5月2日

児童会主催の1年生を迎える会が実施されました。運営委員会の児童が「1年生を温かく迎え入れるためには」という視点で、進行の仕方やゲームの内容など一生懸命に考えた会になりました。

縦割り班の活動の様子を見てみると、1年生から6年生までが仲良く、下の学年の児童が上の学年に安心感をもって接する様子や、上の学年の児童が班のみんなを楽しませようと頑張る様子が見られました。

この会をとおして、1年生が上級生に慣れることはもちろんですが、2年生以上の児童も自分の成長を感じたり、会を運営したことに自信をもったりできたと思います。



## P T A会長講話 5月14日

本校は5月17日（土）で創立151周年を迎えます。

卒業生の思いを在校生につなぐことを目的として、本校卒業生でもあるP T A会長の市村雄さんに、朝会で講話をしていただきました。ご自身のご経験を基にして相手に対して敬意を表すことの大切さや、相手のよいところを認めてあげることが自分の成長につながることを、後輩である在校生に向けて話してくださいました。

市村先輩の思いを多くの在校生が受け止めました。先輩の言葉を大切にしたいと思います。

